

企画提案書 作成要領（提案競技課題）

1 全般について

- (1) 仕様書に定められた目的や内容を十分に踏まえたうえで、下記の条件に基づき課題を作成してください。
- (2) 受注者に決定した事業者は、提案競技課題などの提案内容を、選定会議委員の意見を踏まえ、履行していただきます。
- (3) 紙媒体で提出する各様式は、A4 サイズとし、各様式に定める事項はすべて記載してください。
- (4) 上記資料に加え、補足及びアピールする事項がある場合には、A4 サイズが基本ですが、資料が見づらい場合は A3 サイズの提出も可能とします。なお、提案競技課題全体にかかる補足資料や表紙・目次をつける場合は、枚数のカウントは行いません。
- (5) 提出に際しては、正本 1 部、副本 9 部を作成し、副本には記名や事業者名がわかる内容（推測される場合を含む）を記載しないこと。

2 提案競技課題について

広報戦略提案書案の作成

仕様書 4 (1) (2) (3) を踏まえて作成すること。なお、広報戦略提案書案は、次の点に注意してください。

- ア 内容が概括的に把握できるものとすること
- イ 経費見積書（様式 6）の範囲内で実現可能なものとすること
- ウ 14 ページ以内にまとめること
- エ 次の内容を記載すること
 - (ア)発信媒体の選定、出稿プラン
 - (イ)広報コンテンツ案
 - (ウ)LP（ランディングページ）案
 - (エ)本取組における KPI の設定と事後検証の方法
 - (オ)スケジュール

なお、仕様書 4 (1) イの選定施策、(2) イの広報コンテンツについては、下記に示す内容で作成してください。

【仕様書 4 (1) イの選定施策について】

若年層と行政のタッチポイントとなる施策・事業を選定するための考え方について、市政情報への興味・関心につなげるために、どのようにして若年層の実態とニーズを把握し、施策・事業を選定するのが良いかを具体的に提案してください。

【仕様書4（2）イの広報コンテンツ案について】

「相談窓口」をテーマにした、広報媒体・コンテンツ案を提案してください。

※個々の相談窓口ではなく、大阪市には色々な相談窓口があることを包括的に若年層に周知するための提案としてください。

※現在は不要でも将来必要になった時のための情報として関心を持ってもらうなど、若年層と行政とのタッチポイントとなる提案としてください。

※ターゲットに合った媒体・コンテンツの選定、作り方や見せ方を具体的に示してください。

(参考：本市の相談窓口の例)

- ・大阪市妊産婦等生活援助事業

大阪市：思いがけない妊娠で、ひとりで悩んでいませんか？（大阪市妊産婦等生活援助事業）（…>届出・手続き>その他）

- ・ヤングケアラー相談窓口の設置について

大阪市：ヤングケアラー相談窓口の設置について（…>子育て>その他）

- ・大阪市若者自立支援事業 コネクションズおおさか

大阪市：大阪市若者自立支援事業 コネクションズおおさか（…>子育て・教育に関すること>子育てに関すること）

- ・大阪市消費者センター（若者向け特設コーナー）

大阪市消費者センター：若者向け特設コーナー（お知らせ）

- ・生活にお困りの方へ

大阪市：生活にお困りの方へ（…>生活にお困りの方へ>生活支援）

3 業務実施体制について

- (1) 業務責任者、ディレクター（実務執行責任者）など人員体制が分かるように記載すること
- (2) 必要に応じて図や表を用いて記載すること
- (3) スタッフの経歴・実績や経験年数を記載すること
- (4) 再委託の範囲が分かるように記載すること
- (5) 円滑な業務執行のための進捗管理等、プロジェクトマネジメントの工夫点を記載すること
- (6) 2ページ以内にまとめること

4 経費見積書（様式6）について

- (1) 経費見積書は全体及び内訳で構成し、作成すること
- (2) 積算根拠等を可能な範囲で明瞭に記載すること
- (3) 6ページ以内にまとめること

※ 様式を使用しない場合は、様式6の記載事項を漏れなく記載すること

5 実績調書（様式7）について

- (1) 令和4年4月1日から参加申請までの間に、官公庁・民間企業での広告、PR やそれに類似する実績を記載すること。
- (2) 2ページ以内にまとめること。
- (3) 実績に関する詳細資料（契約書等）の提出を求める場合がある。